

がんメタボローム研究推進支援事業

がん地域医療次世代モデル構築に向けた手術室映像システム機器 仕様書

1. 調達件名

手術室映像システム 一式

2. 調達物品内訳構成

- ・TENMA 社製術野リアルタイム双方向通信システム「TEREPRO©」 一式
(※5年間のハード保守、システム保守費用含む)
- ・手術室映像システム (TEREPRO と接続して画像及び音声データの送信に用いる)
一式(LAN 配線、ひかり回線導入工事含む)

3. 搬入先

山形県鶴岡市泉町 4-20 鶴岡市立荘内病院

5. 納入期限

令和4年3月22日

6. 基本的仕様

1) 術野リアルタイム双方向通信システム「TEREPRO©」

- 1-1) OS は Windows10 Pro for Workstations(64bit)(日本語版) であること。
- 1-2) Intel Xeon4 コアプロセッサはインテル (R) Xeon®W-2223 プロセッサ (3.6GHz,4 コア,8.25MB,2666MHz)であること。
- 1-3) メモリは 32GBDDR4 SDRAM (2,933MHz,ECC,Registered,8GB×4) 512GB HP Z TurboドライブG2 (内蔵M. 2スロット接続 TLC SSD) 1TBハードディスクドライブ (SATA,7200rpm) であること。
- 1-4) グラフィックスカードは NVIDIA Quadro RTX4000 であること。
- 1-5) 8GB ネットワークコントローラは Intel (R)I219LM ギガビットイーサネット・インターフェイス (オンボード、リア1ポート)
- 1-6) キーボードは USB320 キーボード (日本語版 109A キーボード)
- 1-7) マウスは USB320 光学マウス
- 1-8) マウスパッドは光学式マウス対応、ブラックであること。

2) 手術室映像システム

- 2-1) 3D 対応 4K 液晶モニター
 - 2-1-1) 4K3D 信号、HD3D 信号に対応すること。
 - 2-1-2) 3D 信号は SDI, DVI, HDMI の各種端子に対応すること。

- 2-1-3) HD3D 信号はサイドバイサイド、ラインバイライン、トップ&ボトムその他、SDI デュアルストリームに対応すること。
 - 2-2) 複数パターンの 3D 表示が可能
 - 2-2-1) 3D 単独表示その他、子画面 1 画面でのピクチャーインピクチャー表示時及び 180° 回転のフリップ状態での 3D 表示が可能であること。
 - 2-2-2) 術野を 3D で表示しつつ、参照画像を表示することが可能であること。
 - 2-3) 4K 対応 3D 液晶モニター
 - 2-3-1) 55 インチ以上のモニターで 4K 解像度でも映像表示が可能であること。
 - 2-4) 4K アップコンバート機能 (HD/SD→4K)
 - 2-4-1) HD や SD の信号を 4K に変換する際、独自の補間技術により自然でジャギーの少ない映像変換が可能であること。
 - 2-5) モニタースタンド
 - 2-5-1) ディスプレイの付け替えなしで画面の回転・チルト・51cm の上下昇降もワンタッチで操作可能であること。
 - 2-5-2) 安定した大型静音キャスターで移動が容易であること。
 - 2-5-3) 1,590×500×320 mm の大きさで 27~70 型の大型ディスプレイを取付可能であること。
 - 2-6) SDI ケーブル (8.5 m)
 - 2-6-1) 標準画質の非圧縮デジタル映像とデジタル音声を BNC コネクタと同軸ケーブル 1 本で伝送が可能。
 - 2-7) ビデオカメラ
 - 2-7-1) 4K 解像度での長時間撮影が出来ること。
 - 2-7-2) 集音用のガンマイク付きであること。
 - 2-8) 三脚
 - 2-8-1) カメラの着脱がワンタッチで出来ること。
 - 2-8-2) 狭い手術室内での撮影でも設置できるスリムなデザインであること。
 - 2-8-3) 2-7) のビデオカメラを装着したとき、1,500mm 以上の高さで撮影可能であること。
 - 2-9) LAN 配線、ひかり回線を導入すること。
 - 2-9-1) 配線先：鶴岡市立荘内病院 3階手術センター内手術室 (部屋番号未定)
- 以上